

かんちゃん通信

平成31年4月26日(金)発行 文責：林 寛

～平成から令和へ～

いよいよ明日から10連休が始まります。年末年始の休暇でも、基本は6日です。今は、お盆の前後に「学校閉庁日」という、学校を完全に閉める期間が設定されますが、それも5日～6日間程度です。10日間休みが続くということは、これまでにありませんでした。

夏休み期間や年末年始の期間に、個人で10日間や2週間程度休みを取る人もいます。しかし、今回の10連休は、祝祭日での10連休です。基本的には役所や学校、病院等は閉まります。この10連休では、それぞれの機関が個別に対応するみたいですが、初めてのことなので、どうなるかわかりません。

皆さんの御家庭では、10連休の計画は立っていますか。子どもたちも長期の休みを楽しみにしているようですが、どこに行ってもお金がかかります。そして、たぶん、どこに行っても人が多いことでしょう。気を付けて移動されてください。

私も、いくつか予定がありますが、何より「渋滞」というものが大嫌いな性格なので、車での移動は早朝か夜にしようかと考えているところです。基本的には、自宅でゴロゴロすることになるでしょう。そして、時々幼稚園に来て、プランターや花壇に水をまいたり、水槽の金魚に餌をあげたりしていると思います。

なにより連休中は、子どもたちの生活が乱れないように気を付けてください。これまでの生活で、早寝早起きの習慣が身についたとしても、ここで乱れると、また1からの習慣づけとなります。健康には十分留意し、元気な姿で5月7日(火)に登園することを願っています。

せっかくのお休みなので、御家族でゆっくりと過ごし、楽しんでほしいと思います。

さて、この10連休期間中に、時代は平成から令和に変わります。まずは、新しい時代の到来をお祝いしたいと思います。平成の30年間は、本当に災害が多い時代でした。令和は、今の園児たちが大人になり、活躍する時代です。大きな事故や災害が起こらず、平和な日々が続くことを願っています。

～個人面談終了～

先週末から4日間設定していた個人面談が終了しました。皆さん、担任の先生とはゆっくり話ができたでしょうか。一人一人の設定時間が短くて、大変申し訳なく思っています。

担任と保護者との間に信頼関係がないと、子どもたちへの教育効果は高まっていきません。幼稚園と家庭が同じ方向を向いて子どもの教育に当たる、ということはとても重要なことです。こういう担任と保護者が向かい合って話をする、という時間は大切にすべきであると考えます。

附属幼稚園は、保護者の送り迎えがある幼稚園です。毎日やられている保護者の皆さんにとっては負担となる面もあると思いますが、特に降園時には、保護者が担任と顔合わせのいい機会です。

どうぞ、これからも何か気になることがありましたら、気軽に担任にお声がけください。

私(園長に)にも、声をかけていただいて大丈夫です。